

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和4年6月2日 木曜日 9時

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (15.9)	1	23.0	6.8		珪 20
	3	23.4	7.2	33	珪 130
	5	23.0	6.8		珪 80
2. 大江 (12.7)	1	24.7	7.0		珪 690
	3	23.3	7.0	33	珪 160
	5	22.9	6.7		珪 30
3. 道方 (10.4)	1	23.7	6.9		珪 670
	3	22.5	6.3	33	珪 740
	5	22.4	6.5		珪 500
4. 毛無 (17.9)	1	24.2	7.3		珪 70
	3	22.9	7.0	34	珪 310
	5	22.7	6.6		珪 80
5. この浦 (中央) (13.5)	1	24.3	7.7		珪 80
	3	23.3	7.2	33	珪 80
	5	22.9	6.9		珪 140
6. この浦 (奥) (11.2)	1	24.2	7.1		珪 0
	3	23.4	7.3	33	珪 220
	5	23.1	7.2		珪 170
7. テラマル (16.2)	1	22.9	6.8		珪 70
	3	22.7	6.6	33	珪 140
	5	22.6	6.6		珪 140
8. カマバ (12.1)	1	23.1	6.7		珪 170
	3	22.9	6.8	33	珪 410
	5	22.7	6.6		珪 100

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」と「スケルトネマ」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。

南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター